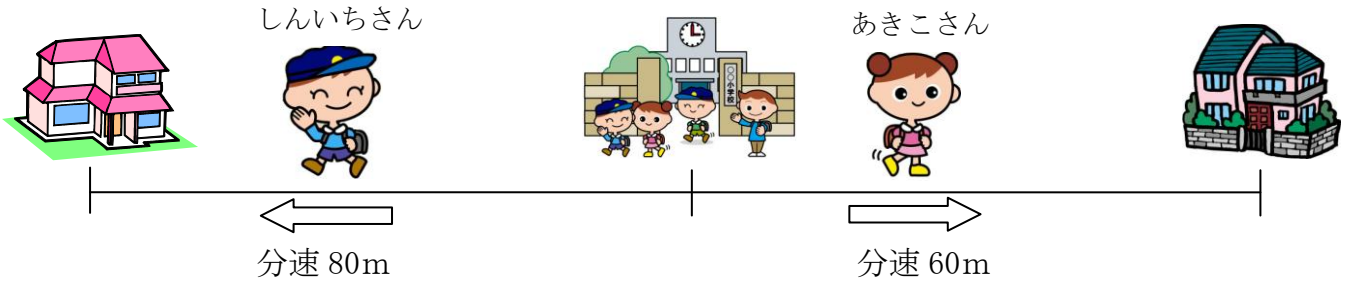


年 組 号 名前

- 1 しんいちさんは分速80m、あきこさんは分速60mで、小学校を同時に出発してそれぞれの家まで反対方向へ歩いて帰ります。



- (1) 時間が1分、2分、3分、4分、5分とたつにつれて、2人あわせて何m歩いたか、表に書いてみましょう。

表

歩いた時間 (分)	0	1	2	3	4	5	
しんいちさんの歩いた道のり (m)	0	80					
あきこさんの歩いた道のり (m)	0	60					
2人あわせた道のり (m)	0						

- (2) 4分後には、2人あわせた道のりは何mになりますか。

m

- (3) 2人あわせた道のりは、1分ごとに何mずつ増えていますか。

式

mずつ増える

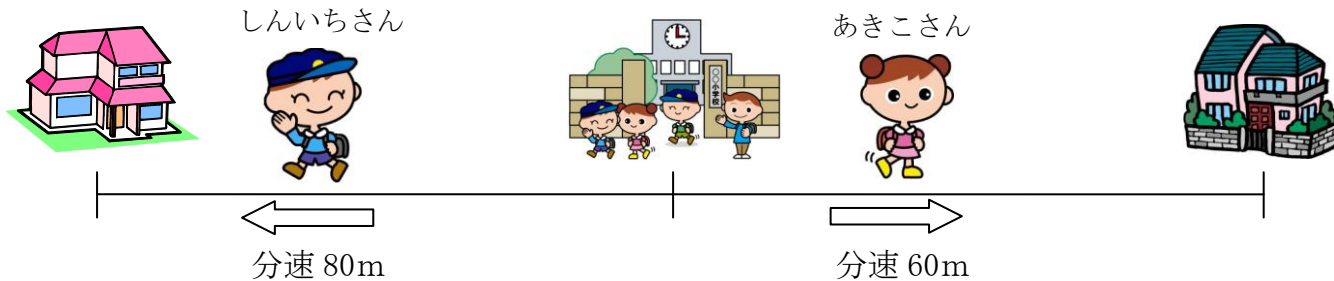
- (4) 2人あわせた道のりが2100mになるのは、何分後ですか。

式

分後

答えとポイント

- 1 しんいちさんは分速80m、あきこさんは分速60mで、小学校を同時に出発してそれぞれの家まで反対方向へ歩いて帰ります。



- (1) 時間が1分、2分、3分、4分、5分とたつにつれて、2人あわせて何m歩いたか、表に書いてみましょう。

【ポイント】 表を使って考えると、変わり方のきまりを見つけることができます。

表

歩いた時間 (分)	0	1	2	3	4	5
しんいちさんの歩いた道のり (m)	0	80	160	240	320	400
あきこさんの歩いた道のり (m)	0	60	120	180	240	300
2人あわせた道のり (m)	0	140	280	420	560	700

【ポイント】 上の表から、「2人あわせた道のり」が、1分ごとに140mずつ増えていく様子(変わり方のきまり)がわかります。

- (2) 4分後には、2人あわせた道のりは何mになりますか。

560 m

- (3) 2人あわせた道のりは、1分ごとに何mずつ増えていますか。

式 $80 + 60 = 140$

【ポイント】 しんいちさんとあきこさんは、反対方向へ歩くので、おたがいに遠ざかっていきます。だから、「2人あわせた道のり」は、2人がそれぞれ歩いた道のりの分ずつ増えていきます。その様子は、変わり方のきまりとして、表に表れています。

140 mずつ増える

- (4) 2人あわせた道のりの合計が2100mになるのは、何分後ですか。

式 2人あわせた道のりは、1分ごとに140mずつ増えていくので、

15 分後

$$2100 \div 140 = 15$$

【ポイント】 問題の場面は、下のような線分図をかくとつかみやすくなります。

